

魅力向上へ環境整備 建コン九州定時総会



（二社）建設コンサルタント協会九州支部（田中清支部長）は18日、福岡市内で令和5年度定時総会を開催し写真、今年度の事業運営方針では業界の一層の魅力向上に向けた総合的な環境整備や、技術力と品質の確保・向上に係る取り組みを進めることなどを報告した。また、役員の改選案として、支部役員や各部会の正副部会長の退任、新任、担当変更などの内容について審議、対外活動部会の新部会長に森山秀馬氏（第一復建）、地域

部会の新部会長に大串正氏（西日本総合コンサルタント）が就くことなどを承認した。

開会に当たり、田中支部長があいさつ。国土交通省により、今年4月から設計業務におけるBIM/CIMの原則化が進められるなど、建設事業全体の生産性を向上させるアイコンストラクションの推進が図られていることなどを説明するとともに、「インフラDXが進められる中で、建設業に関連する全ての企業が

活用できる環境づくりが大切だ。引き続き九州地方整備局をはじめとする各発注機関との意見交換等を進め、そのことを強く訴えていきたい」などとした。

福岡市博多区のオリエンタルホテル福岡博多ステーションで開かれた5年度総会では、4年度事業報告案や決算案、支部役員改選案を審議するとともに、5年度事業計画および予算等について報告した。

5年度の事業計画で

は、運営方針に建設コンサルタントの総合的な環境整備や技術力と品質の確保・向上等を掲げ、その実現のために発注機関との意見交換、若手・女性社員が活躍できる職場環境づくり、受発注者それぞれの役割を踏まえた国土強靱化を含むSDGsへの取り組みなどを進めていくとした。

また、道路や河川、環境・都市等の技術委員会などを所管する「技術部会」では、技術講演会や現地見学会などを予定していることを報告した。

5年度の支部長・副支部長、及び各部会長は次の通り。

（敬称略）

▽支部長／田中清（第一復建）▽副支部長／尾長谷孝之（西日本技術開発）／上村俊英（建設技術研究所）▽総務企画部会長／眞間修一（八千代エンジニアリング）▽対外活動部会長／森山秀馬（第一復建）▽技術部会長／福元秀一郎（東京建設コンサルタント）▽夢アイデア部会長／中野卓朗（パシフィックコンサルタント）▽特別部会長／田中清▽地域部会長／大串正（西日本総合コンサルタント）。